

〔 7 〕 自然環境

7-1 自然環境関係

(1) 里山再生事業

身近な里山の手入れや間伐材の再利用を通して、ボランティアによる里山体験を促進し、里山の保全育成を図るとともに、災害による被害抑制につなげています。

事業参加者数 248人

田植え体験、原木切り出し、植菌教室を開催し、里山の大切さや里山再生事業に関連する団体の情報交換を行いました。

(2) 二宮せせらぎ公園におけるホタル観賞会

二宮せせらぎ公園におけるホタルの観賞会を実施することにより、ホタルの生態を知ってもらうと共に、水辺等の自然環境保全の理解を得ています。

5月31日から6月5日まで開催

来場者数 4,275人

ホタル数 831頭

(3) 松の保全事業

松くい虫被害予防のための薬剤の注入、被害木の伐倒を行い、松を保全することにより、災害の抑制につなげています。

薬剤の注入（330アンプル）を実施し、松の保全を図りました。

また、松くい虫によって枯死した松が1本あったため、伐倒駆除し媒介虫（カミキリムシ）密度を低下させることで被害拡大を防ぎました。

(4) 有害鳥獣等

野生鳥獣による農作物被害への対策として、有害鳥獣等の駆除を行うため、檻の貸し出し（イノシシ・ハクビシン・タヌキ・アライグマに対するもの）を行っています。鳥獣の捕獲は事前に町及び県、国へ申請し、許可を得ることが原則となっています。

捕獲数

・イノシシ 49頭 ・アライグマ 2頭 ・タヌキ 4頭